

## 水中サウンドスケープ観測可能なバイオリギングによる生物多様性のマッピング

### 事業概要（フェーズ 1）

#### 内容

水中は多様な音に満ちており、水中音の観測を通して、生音・人工音・自然音から構成される音風景（水中サウンドスケープ）を可視化することで、生物多様性や人間活動による水中生物への影響、水中騒音の実態を把握することができる。当プロジェクトでは、バイオリギング技術を用いた水中サウンドスケープ観測システムを事業化する。

#### 背景・経緯

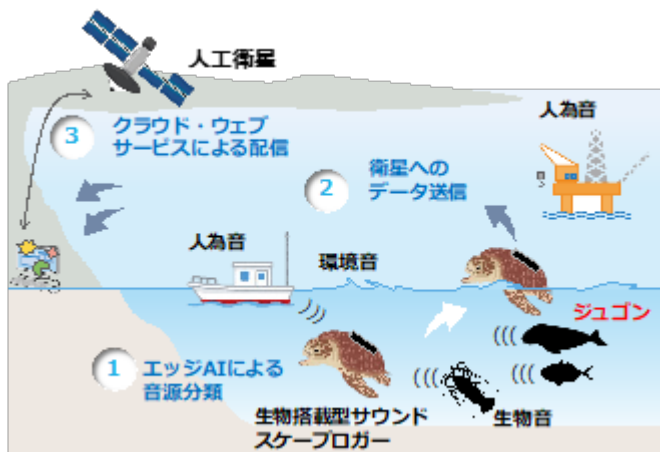
これまでに技術シーズの原理確認を行ったが、具体的ニーズがある環境下（タイ国タリボン島でのジュゴンのマッピング）での新規技術の実証試験を行う。

#### 狙い・波及効果

従来の固定式観測装置ではアクセスが困難な広範囲かつ多様な海域一沿岸域、極域、公海、領海の境界、海洋保護区の周辺一での網羅的な音のデータ収集を可能にする。

#### 事業化

- ・ 装置販売
- ・ カスタム化
- ・ コンサルティング



### Biologging Solutions株式会社

本社所在地	東京都中野区本町 2 - 1 - 8 YS Garden 409
設立 / 資本金	2014年 / 300千円
従業員数	13 名（2024年9月現在）
事業内容	バイオリギングに関わる機器開発・販売、データ解析・可視化サービス、コンサルティング

#### その他機関

#### 機関名：国立大学法人 京都大学

- ・ 実際の環境下（タイ国タリボン島）でのジュゴンの検出について、従来手法と本事業による手法の精度比較を行う。